NEWS　RELEASE

関西国際空港株式会社
経営戦略室広報Ｇ
TEL：0724-55-2201
FAX：0724-55-2052

2003年（平成15年）１０月２４日

関西国際空港の国際定期便運航計画について
（２００３年冬期スケジュール）

２００３年１０月２６日～２００４年３月２７日の間の冬期スケジュールにつきまして、別紙のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

お問い合せ先
経営戦略室広報Ｇ
Tel：0724-55-2201
総合企画Ｇ
Tel：0724-55-2113

FLY FROM KIX
夢をのせて、羽ばたこう。
関西国際空港

関西国際空港の国際定期便運航実績及び計画

平成１５年１０月２４日
関西国際空港株式会社

○ ２００３年夏期スケジュールの実績

２００３年夏期スケジュールは、当初計画便数はピーク時で６３７便／週（８月）でしたが、ＳＡＲＳ等の影響により、実績はピーク時で５９４便／週（１０月）となりました。

しかしながら、ＳＡＲＳの影響は確実に払拭されてきており、この冬期ダイヤでの増便に繋がっています。

○ ２００３年冬期スケジュールの計画

(期間 ： ２００３.１０.２６～２００４.３.２７)

２００３年冬期スケジュールは、ピーク時で６２９便／週（３月）となり、昨年の冬期スケジュールの６０２便／週（３月）を２７便／週上回る計画便数となりました。

この計画便数は、開港後の冬期スケジュールでは２０００年の６４４便／週に次ぐ２番目に多いスケジュール便数となっています。

本年７月末の日本・中国航空当局間協議での輸送力の拡大により、中国路線における増便が顕著であり、中国路線においては、この冬期スケジュール期間中における新規就航や増便が更に見込まれるところです。

関西国際空港の国際定期便 就航便数

平成１５年１０月２４日
関西国際空港株式会社

国・地域名	航空会社	2002年冬期 10/27～3/29 3月(ピーク) 実績	２００３年夏期 3／30 ～10／25 8月（ピーク） 計画	２００３年夏期 3／30 ～10／25 10月（ピーク） 実績	２００３年冬期 10／26 ～ 3／27 3月（ピーク） 計画 旅客便	計画 貨物便	計画 合計
日本	日本航空	114	114	113	115	6	121
	ジャルウェイズ	14	14	14	14		14
	日本アジア航空	22	15	15	14	1	15
	全日本空輸	49	49	42	46		46
	エアージャパン	14	7	7	7		7
	エアーニッポン	BRとｺｰﾄﾞｼｪｱ	BRとｺｰﾄﾞｼｪｱ	BRとｺｰﾄﾞｼｪｱ	BRとｺｰﾄﾞｼｪｱ		BRとｺｰﾄﾞｼｪｱ
	日本エアシステム		5	7	7		7
	日本貨物航空	15	18	18		18	18
アメリカ	ユナイテッド航空	7	14	14	14		14
	ノースウエスト航空	30	35	25	14	11	25
	アメリカン航空	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ		JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ
	デルタ航空	KEとｺｰﾄﾞｼｪｱ	KEとｺｰﾄﾞｼｪｱ	KEとｺｰﾄﾞｼｪｱ	KEとｺｰﾄﾞｼｪｱ		KEとｺｰﾄﾞｼｪｱ
	コンチネンタル航空	NWとｺｰﾄﾞｼｪｱ	NWとｺｰﾄﾞｼｪｱ	NWとｺｰﾄﾞｼｪｱ	NWとｺｰﾄﾞｼｪｱ		NWとｺｰﾄﾞｼｪｱ
	ｺﾝﾁﾈﾝﾀﾙ・ﾐｸﾛﾈｼｱ航空	7	7				
	ＵＳエアウェイズ			UAとｺｰﾄﾞｼｪｱ	UAとｺｰﾄﾞｼｪｱ		UAとｺｰﾄﾞｼｪｱ
	フェデラルエクスプレス	28	28	26		29	29
	ユナイテッドパーセルサービス	18	18	17		18	18
カナダ	エア・カナダ	7	7	7	7		7
ドイツ	ルフトハンザドイツ航空	12	10	12	7	5	12
オランダ	ＫＬＭオランダ航空	9	9	9	7	2	9
フランス	エールフランス航空	8	8	8	7	1	8
	ｴｱｰｶﾚﾄﾞﾆｱ ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ	2	2	2	2		2
	エアタヒチヌイ	1	1	1	1		1
イタリア	アリタリア航空	8	8	6	3	3	6
オーストリア	オーストリア航空	4	7	7	4		4
北欧３国	スカンジナビア航空	LHとｺｰﾄﾞｼｪｱ	LHとｺｰﾄﾞｼｪｱ	LHとｺｰﾄﾞｼｪｱ		LHとｺｰﾄﾞｼｪｱ	LHとｺｰﾄﾞｼｪｱ
フィンランド	フィンランド航空		3	3	3		3
ロシア	アエロフロートロシア航空		2	*注			
	ウラジオストク航空		2	2			
ウズベキスタン	ウズベキスタン航空	1	3	3	2		2
アラブ首長国連邦	◎エミレーツ航空	4	4	4	4		4
トルコ	トルコ航空	2	3	2	2		2
エジプト	エジプト航空	2	2	2	2		2
韓国	大韓航空	35	35	35	32	3	35
	アシアナ航空	32	32	32	30	2	32
中国	中国国際航空	18	27	19	17	10	27
	中国東方航空	14	14	13	18	6	24
	中国南方航空	7	12	12	13		13
	中国北方航空 *	2					
	中国西南航空 *						
（香港）	キャセイパシフィック航空	25	25	26	25	1	26
	エアホンコン	2	2	2		2	2
	◎ドラゴンエア	2	2	2		2	2
台湾	エバー航空	7	7	7	7		7
モンゴル	ミアットモンゴル航空		2	*注			
フィリピン	フィリピン航空	5	5	5	5		5
ベトナム	ベトナム国営航空	4	7	7	7		7
タイ	タイ国際航空	27	27	27	27		27
マレーシア	マレーシアエアラインシステム	6	6	6	5	2	7
シンガポール	シンガポール・エアラインズ	18	18	15	17	1	18
インドネシア	ガルーダ・インドネシア航空	2	3	2	3		3
インド	エア・インディア	2	2	2	2		2
ネパール	◎ロイヤルネパール航空	2	2	2	2		2
オーストラリア	カンタス航空	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ	JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ		JLとｺｰﾄﾞｼｪｱ
	オーストラリア航空	7	7	7	7		7
ニュージーランド	ニュージーランド航空	7	7	7	7		7
合計	週間就航便数	**602**	**637**	**594**	506	123	**629**
	１日あたり就航便数	86.0/日	91.0/日	84.9/日	72.3/日	17.6/日	89.9/日
	航空会社数	49社	53社	51社	44社	20社	50社
	就航国（地域）数	29ヶ国	32ヶ国	31ヶ国	27ヶ国	18ヶ国	30ヶ国
	就航都市数	64都市	72都市	67都市	52都市	37都市	68都市

（注１）◎は２００３年冬期スケジュールにおいて、日本で関西国際空港にのみ就航している航空会社　（３社）
（注２）アエロフロートロシア航空は２００２年夏期では、６月２日から９月２９日の間、２００３年夏期では６月１日から１０月６日の間の運航。
（注３）ミアットモンゴル航空２００３年夏期では、７月１日～８月３１日までの間の運航。
（注４）中国西南航空は統合に伴い、２００３年１月１日より中国国際航空として運航。
（注５）中国北方航空は統合に伴い、２００３年３月３０日より中国南方航空として運航。

２００３年冬期ダイヤと２００２年冬期ダイヤとの比較

航空会社名	増減便数（ピーク時点）	主な増減便内訳		
日本航空	7	上海	7	
		大連	1	
		貨物便	△ 1	
日本アジア航空	△ 7	台北	△ 6	
		台北＝香港	△ 1	
全日本空輸	△ 3	シンガポール	△ 7	
		ソウル	△ 7	エアジャパンへ４月より移管
		グアム	7	エアジャパンから８月より移管
		天津	△ 2	
		北京	2	
		大連	2	
		青島	1	
		廈門	1	
エアージャパン	△ 7	ホノルル	△ 7	
		グアム	△ 7	全日空へ８月より移管
		ソウル	7	全日空より４月より移管
日本エアシステム	7	広州	5	
		昆明	2	
日本貨物航空	3	貨物便	3	
ユナイテッド航空	7	ホノルル	7	
ノースウエスト航空	△ 5	ホノルル	△ 7	
		貨物便	2	
コンチネンタル・ミクロネシア航空	△ 7	グアム	△ 7	
フェデラルエクスプレス	1	貨物便	1	
アリタリア航空	△ 2	ミラノ	△ 3	
		ローマ	1	
フィンランド航空	3	ヘルシンキ	3	
ウズベキスタン航空	1	タシケント	1	
中国国際航空	9	上海⇒北京	△ 7	
		北京	3	
		上海	7	
		成都	△ 2	
		貨物便	8	
中国東方航空	10	上海	7	
		煙台＝北京	2	
		貨物便	1	
中国南方航空	4	大連	3	
		瀋陽	1	
キャセイパシフィック航空	1	貨物便	1	
ベトナム航空	3	ホーチミン	3	
タイ国際航空	-	バンコック	△ 3	
		プーケット⇒バンコック	3	
マレーシア航空	1	クアラルンプール	1	
シンガポール・エアラインズ	-	シンガポール	3	
		台北＝シンガポール	△ 3	
ガルーダ・インドネシア航空	1	デンパサール	1	
計	27	27 602→629		

（注）２００３年計画、２００２年実績ともにピークは３月